NIE実践報告

1．タイトル：**中高一貫校のＮＩＥ実践**

2．学校名

埼玉県　城西大学付属川越高等学校（城西川越中学校）

3．実践者名（代表者名）

会田広一

4．学年

高校３年

5．教科・領域名および受講児童・生徒数

情報　生徒284**名の一部**

6．単元（本時の学習課題）名

情報の授業におけるプレゼンテーション

7．目標(狙い)

情報を収集し、要点をまとめて他人に向けて発表するプレゼンテーション能力の向上を図る。

8．評価の視点

様々な情報から自分が興味を持った話題について調べ、他人に向けて要点を明確にして、発表出来るか。

9．年間指導計画における本単元の位置づけと時数
（または、単元展開および時数と本時の位置づけ）

２学期後半(10**月**)**の週２時限の授業において、展開した。**

10．単元（本時）の学習展開（含む時数）と留意点

例年、プレゼン発表を行っているがインターネットなどから手軽に情報を入手している生徒が多かった。そこで今回、情報の階段教室後ろに４社の新聞を置き、その中から興味ある記事を調べ、発表することも選択肢に加えた。

11．児童・生徒の反応、感想・意見

新聞を使った生徒の発表例は次のようなものであった。
医療事故・万能細胞・社内語の英語化・中国ネット情報検閲規制問題・航空業界と格安航空会社‥‥
新聞の方が、興味を持てる記事を多く探せて良いと語る生徒が多数いた。

12．成果と課題

タイトルが中高一貫となっているのにも関わらず、今年度は高校３年生に活用するにとどまった。来年度は中学生にも活用を広げられるよう計画している。高校３年生には好評であったので、この実践は継続していく。